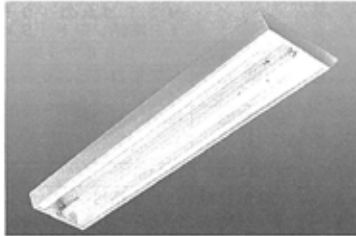


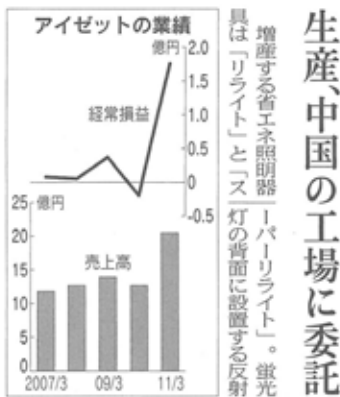
日経産業新聞掲載のお知らせ

平成 23 年 7 月 4 日付 日経産業新聞にアイゼットに関するの記事が掲載されましたのでご案内致します。

蛍光管 1 本でも明るさ維持



アイゼットの「リライト」は蛍光灯をこれまでの 2 本から 1 本に減らした



生産、中国の工場に委託

増産する省エネ照明器具「リライト」。蛍光管は「リライト」と「ス」の灯の背面に設置する反射

省エネ照明器具を増産

アイゼット 光反射率、94%に向上

照明器具の製造・販売のアイゼット（長野県南箕輪村、林邦男社長）は 8 月から蛍光灯を使った省エネ効率の高い照明器具の増産に乗り出す。蛍光灯を使う分、価格を蛍光ダイオード（LED）照明の 3 分の 1 程度に抑えられるのが特徴で、東日本大震災後に節電志向を背景に、スーパーやオフィスビルから受注が急増していることに対応する。8 月からこれまでの 2・5 倍の月 2 万 5 0 0 0 時の規模に生産を拡大、将来的には 20 億〜 30 億円の売上高を目指す。

板の表面にチタンやシリコンなどを蒸着させ光の反射率をこれまでの 40〜50%から 94%にまで高めることで消費電力の低減化を可能にした。

蛍光管 2 本セットの照明器具を 1 本に減らしてもほぼこれまで同様の明るさを維持でき、その分、照明の消費電力も半減できる。価格も 1 灯あたり 1 万〜 4 万円で大規模な改修が必要なく、投資コストは LED 照明に比べ大幅に低い。

アイゼットはこれまで月 1 万時の規模で省エネ照明器具を生産してきた。震災後、電力不足に伴い 15%の消費電力削減を要請された企業からの問い合わせが急増。大手スーパーのダイエーからも 90 店舗で受注を受けるなど、需要が拡大しつつある。

アイゼットは開発・試作に特化しているため、省エネ器具の生産は外部の工場に委託している。8 月から中国で生産を委託している工場での生産規模を拡大するほか、国内の工場でも委託生産先を探し、生産規模を拡大する計画だ。

震災以降、省エネ性能の高い蛍光ダイオード（LED）照明の販売が急増するなど、省エネ照明の市場は急速に拡大している。ただ、アイゼットが開発した蛍光灯組み込み型の省エネ照明器具は LED 照明に比べると価格も安いため競争力は高いと判断した。同社の 2 0 1 1 年 3 月期の売上高は 20 億 5 1 8 4 万円だった。

本社（長野） ☎ 399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村 6201-1
TEL/0265-71-8822 FAX/0265-71-8800

東京営業所 ☎ 103-0004 東京都中央区東日本橋 2-1-6 東日本橋藤和ビル 2F
TEL/03-5833-8801 FAX/03-5833-8805

福岡営業所 ☎ 812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-31 榎木ビジネススクエア
TEL/092-433-8180 FAX/092-433-8182